

中小病院にもフィット! 導入検討・見直しに最適!

お客様の声は

日総研 14579

検索

スタッフ・組織に浸透しやすい クリニカルラダーの導入と運用



JNAラダーの4つの力を基盤に看護実践能力を育てる

スタッフの目標達成と成長が見え、適切な評価もできる!

これまで実践されているラダーシステムとは違った、中小病院に合ったものを構築しようと、トップダウンではなく、「評価する側」と「評価される側」が全員参加して、独自の発想でラダーシステムを構築しました。

本セミナーでは、ラダーシステムの導入から運用の実際まで、いかに個々のスタッフに浸透させ、育成や能力開発につなげるかを具体的に解説します。

高橋素子氏 医療法人社団直和会 平成立石病院 看護部
副院長兼看護部長 / 認定看護管理者

2015年12月北九州市内の病院を定年退職の後、2016年1月野村病院(三鷹市)の看護部長に就任。2017年4月副院長兼看護部長に就任し2018年12月に退職。2019年1月より現職となる。2003年認定看護管理者の資格を取得。現在は、認定看護管理者教育ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベルの講師として、佐賀県・山口県・東京都の看護協会、国際医療福祉大学大学院看護生涯学習センター(東京青山・福岡)へ出講している。

大阪	18年11月25日(日)	田村駒ビル
名古屋	18年12月15日(土)	日総研ビル
福岡	19年 2月 9日(土)	日総研 研修室(第7岡部ビル)
札幌	19年 3月 9日(土)	道特会館

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込 一般 19,000円 会員 16,000円
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

「フィードバック支援の充実」「ほめる風土」「やる気を持たせるかわり」がわかる!

プログラム

1. 標準化されたクリニカルラダーの構築と運用方法

- 1) これから求められる教育システム~実践・評価・教育のサイクル
- 2) クリニカルラダーの作成のステップ
 - ① 能力発達段階と基準となる能力
 - ② 評価ツールの開発と評価方法の整備
 - ③ 個人目標・課題の明確化
 - ④ 継続教育計画の組み立て方

2. クリニカルラダーの導入と運用 ~講師施設の成功体験事例を基に

- 1) スタッフ・組織への理解と浸透させるコツ
- 2) OJTとOFF-JTを活用した教育プログラム
- 3) クリニカルラダー定着・発展に向けての課題

3. クリニカルラダーと目標管理のリンケージ

- 1) 個人のニーズと組織のニーズの調和を図る
- 2) 人材育成と高い成果

4. 時流に合わせた卒後教育・継続教育

~スタッフの定着率向上と早期戦力化の実現に向けて

- 1) 新人研修の進め方・教育評価と基準づくり
- 2) 現状の新人教育体制(プリセプター)の見直し
- 3) 中途採用者の教育支援とフォローアップ体制
- 4)モチベーションを上げる中堅・ベテランの教育と評価

5. まとめ・質疑応答

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

看護マネジメントと師長業務のスキルアップ 月刊誌
人を活かし現場が輝く!
ナースマネジャー
(年ぎめ定期刊行物)
B5変型判 96頁
年間購読料
22,680円(税込)

8月号
特集

師長目線での認知症・せん妄マネジメント
~必要度だけじゃない安全・倫理・ケア
安全・倫理面、教育・意識づけ、日常ケア、退院支援、チーム活動…
質と経営を両立する現場ですべき対応

ナースマネジャー

検索

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL() - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取 確認者)		
スタッフ・組織に浸透しやすい クリニカルラダーの導入と運用 [14579]	生年月日	西暦 19 年 月 日	勤務先名	送付先 自宅 ・ 勤務先
↓参加地区に✓印を	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください			
[8] <input type="checkbox"/> 大阪 11/25	お客様コード	役職・部署		
[9] <input type="checkbox"/> 名古屋 12/15				
[10] <input type="checkbox"/> 福岡 19年2/9				
[11] <input type="checkbox"/> 札幌 19年3/9				
	ご連絡をお送りします。メールアドレス			

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy